

派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2016/2/14～2016/2/29)

1. 勉学の状況

到着してから最初の2週間は、オリエンテーションが続いたため授業が始まったのは2月の終わりです。まだ授業はあまり進んでいませんが、以下に、とった授業について書いていきます。

- Analogue Electronics

電子回路についての授業です。回路理論の復習から始まり、トランジスタについて勉強していくようです。

- Computing for engineers

コンピュータの計算ソフトである Matlab の使い方を学ぶ授業です。大学在籍中は Matlab を無償で各自のパソコンにダウンロードできるようです。

- Signal Processing

信号処理の授業です。初めは正弦波の基本の復習をしました。

いずれの授業も週2時間の講義、3時間の実験、3時間の少人数演習で構成されています。

オリエンテーションにはこちらの1年生と同じものに参加しました。実験レポートの書き方や授業の進め方についての話です。実験レポートの書き方については自分が大学で教わったこととほとんど同じことでした。授業に必要な資料は全て moodle で配信されて提出物も moodle で出すようです。常に moodle の情報には注意しなければなりません。時間割はいくつかの候補の中から自分の好きな時間帯を選ぶことができます（人気の時間帯は抽選）。朝早くと金曜日の午後はかなり余裕があるようでした。授業にしっかりついていけるように頑張っていきたいです。

2. 生活の状況

- 寮での生活です。大きな建物を8つの区間に分けて、それぞれに10人ほどで住んでいます。普通にしていれば問題なく過ごせます。

- 食事は健康的とは言えませんがおいしいです。オーストラリアに来てからは BBQ とコーラが主食のようになっています。帰国するころには一回り大きくなって帰ってきていることかと思えます。大学があるメルボルンは水が少ないためシャワーは5分以内に済ませるように言われます。水も買うと高いので、最近は水道水を飲んでいました。初めは大丈夫かなと思いましたが問題ありませんでした。

- 到着して1週間ほどしてから体調を崩しました。熱がでて喉が腫れました。病院の予約、また病院で自分の症状を伝えるのに苦労しました。体調管理もしっかりしていこうと思

ます。